

コロナ禍での 計算機科学コースガイダンス

情報学研究科通信情報システム専攻
高木研究室 M2 宮城竜大

コナ

- 2020年1月15日：コナが日本国内で確認
- コナ禍になってから入学？！？！

質問

- 「今この講義を受けている中に、質問できる友人がいる」
- 「何かしらのサークルに入って活動している」

情報学科はそもそも普通に難しい

— — —

- そもそもの留年率（ストレートに卒業しない人の割合）が確か3割強
- 学部生はとにかくほっとかれる
- 学力入試なので，パソコンに疎い人も多くいる
 - 教育格差が大きく，スタートラインがそれぞれ全然違う
 - ディレクトリのコピー / 環境構築でつまづく人
 - 周りがみんな超人に見えるかも
- コロナの影響で縦横の繋がりが希薄

=> 多くの人が苦境に立たされる...??

じゃあどうすれば...

1. ハードルを下げておく
2. 教員/TAに頼る
3. パソコン/プログラミングに触れる機会を増やす

1. ハードルを下げておく

— — —

- かなりの人が留年/休学/退学します
 - 普通なので気にしないでいいです（例）
 - いなくなった人は観測されない
 - 留年した人はさらに留年しやすいので（例），むしろ被害を最小限に抑えるのが大事
- かなりの人が同じところで躓いています
 - が恥ずかしいので誰も言わないだけです
- 誰もあなたを気にしていません
 - いくら恥をかいても基本的には誰も覚えていません
 - 恥を忍んで，でかい声で助けを求めてください

2. 教員/TAに頼る

— — —

- お金をもらっています
- 忙しいと思いますが、鬼ではない（と思う）
- バカなふりをして聞けるだけ聞くのが賢い

3. パソコン/プログラムに触れる機会を増やす

— — —

- どうせできなきゃ卒業できない
- ~~趣味として~~
 - 研究, 競技プログラミング, Kaggle, 自作サービス, ゲーム開発, ...
 - それができるならそもそも困らなそう
- 開発/IT系のアルバイト/インターン
 - 京大生というだけで, 雇って教えてくれたり, お金のためなら頑張れる人も多いはず
 - 学生の町京都で学生を青田買いするために, 京都にオフィスを出す会社も増えている
 - LINE, はてな, マネーフォワード, sansan, LIVESENCE, Donuts, ...
 - さらに, コロナのおかげで遠隔で受け入れているところも!
 - 関東の会社も射程に入ってくる
- いきなり難しいなら学生コミュニティからツテを探す手もある
 - <https://www.kmc.gr.jp/about/>, <https://camph.net/> (バイト探すならここ?)
, <https://kyoto-kaira.github.io/index.html> (パソコンちょっとできる人向け??)

Tips

具体的な躓きがちな場所

— — —

- 実験2:marioAI(2回後期)および3:CPU設計(3回前期)
 - 必修, ダメならほぼ留確, 普通に難しいがそれゆえにサポートも手厚いのでしがみついて
- 研究室配属(4回:4月頭)
 - 成績順で配属される, 成績が悪いと行きたいところには基本行けない
 - **こればかりはおかれた場所で咲くしかない ; ;**
- 院試と前期試験(4回:7月末/8月頭)
 - 4回前期で単位を集めていると院試対策に割ける時間がなくなる
 - 早めに(1~3回生の間に)単位を集める/最悪4回後期に回す
 - TOEICを何度も受けておく(税込み 7810円)
 - 院試は普通にたくさん落ちます
 - **まったく違う研究室を受ける場合は先にご挨拶に行く**
 - もしかしたら秘伝の資料がもらえるかもしれない

まとめ

――

- ハードルを下げておく
- 教員/TAに頼る
- パソコン/プログラミングに触れる機会を増やす
- 既に(布団から出れない/外出できない/お風呂に入れない/無気力)な場合
 - a. 親に連絡
 - b. アドバイザー(?)教員へ連絡(半年休学したいとか履修関係の相談に乗ってくれるはず)
 - c. カウンセリングルーム(<https://www.gssc.kyoto-u.ac.jp/counsel/>)